

のA長へと導くと言葉をかけた。また「就活までがスは、『自分のため』でするよかつたが、就職してからは『世のため、人新入のため』に働いてほしいに。本来『仕事』は社会の側にあるものであるい、自分のためにやるのは『趣味』と新入社員に諭した。

最後に「皆さんが光り輝くイデックス人となり、大いに活躍されることを願っています。精一杯会社もサポートするので安心してください」と温かい激励で祝辞を締めた。

その後、イデックス、少グループ各社からの新入社員への温かくユニークな歓迎のビデオメ

ッセージで、会場内がなごやかな雰囲気になりました。新入社員代表謝辞では、代表の谷山勝幸さんが「自己啓発に努め社員・社訓を理解し、来るべき二〇〇〇周年に向けて、一日も早く戦力になれるよう頑張ります」と謝辞を述べた。出光グループCEOからは、記念品として社章と手帳が授与された。

四四人の若き社員は、一〇〇周年に向けて、イデックスグループの中核となる人財であり、フレッシュな仲間が加わり、当グループのなお一層の飛躍が期待される入社式であった。

はならない会社へ”

社会 油事  
 奉仕 は脱  
 前 方、産  
 くら 関して  
 る。 した。  
 の二 グル

---

3月20日 (水曜日)  
 期に 頭に置いてほしい。残り  
 一 二〇二六年三月三日  
 一に の一〇〇周年に向けて、  
 と て、ターゲット1000  
 を立ち上げたのが二〇  
 〇八年であり、あれか

# 災害対応型次世代高精度液面計

るグループ演習  
とほつ  
り、  
みを  
・効留  
答さ  
ある  
新刊

法的  
の組  
の紐  
合わ  
せを  
マッ  
ク  
は組  
ティ  
ング  
ミッ  
クス  
と呼  
び、  
製品  
、価  
格、流  
通、  
広義  
な販  
促の  
頭文  
字で  
4Pと  
呼ぶ。  
目的  
買ひ  
手導  
き、商  
材

天口  
半分  
を売る側はお客さまの

活気あふ  
プロ  
素足  
素足  
意識・行動の変化に  
じた対策が重要と強

業に現  
力か調。その後、実務に近

W O グループ演習が実施さ

油  
調査票が各人に渡さ

の進み、理  
演習  
刊  
育威強  
れ、来店者にインタビ  
ユーをして第二クール

「おの四（  
材を監  
調べ  
白  
は商  
の九月に持参する。  
半分こに渡る成果に朝

待がかかる。